



いせさき

No.23 12.1
2005

伊勢崎市のホームページ <http://www.city.isesaki.lg.jp>

人口と世帯(11月1日現在) 人口208,846人(男104,717人・女104,129人) 世帯数 76,011戸



今日の給食なんだろう？子どものころ、友達と机を並べて食べる給食が一番楽しみだった。今も昔もそれは変わらないようだ。今日も給食を食べる子どもたちは笑顔でいっぱいだった。

主な内容 **特集:食べるって楽しいね!.....p.2~7**

平成17年度上半期の財政状況・

平成16年度決算報告.....p.8~10

NHKラジオ公開生放送観覧者募集.....p.11

成人式のお知らせ.....p.14



食

べるって

楽

しいね！

子どもたちの

食育



「いただきます!」
 「この給食、チヨウまいよ!」
 「今度、お母さんに作ってもらおう!」
 子どもたちが、毎日おいしく食べている給食。でも、どうしておいしいんだろう。
 作っている人はどんな人。メニューはどのように考えているの。
 「食育」。あまり耳慣れない言葉かもしれませんが。知育、徳育、体育の基礎となるものとして、今、注目されています。
 子どもたちの心身の成長そして人格の形成に大きな影響を及ぼし、豊かな人間性をはぐくんでいくもの、それが「食育」。
 今回、給食にスポットをあてながら「食育」について特集しました。皆さんも給食を通して「食」の素晴らしさを実感してみませんか。



季節感のない食材

おいしい物を季節を問わず、いつでも食べたい。そんな小さな希望が、当たり前のようにかなう時代。モノの豊かさをもたらしてくれた戦後の高度経済成長は同時に、「食」に対する概念も変化させてきた。ピニールハウスで栽培されたものや輸入により店先に並ぶようになった季節感のない食材。
 多種多様なインスタント食品やコンビニ弁当、ファミリーストランなどの外食産業の多様化。食事には事欠かない。手料理にこだわらなくても食事はできる。

母親の手料理で季節を知る

母親の作る料理は季節感がたっぷりだった。正月はお節料理。7日には七草粥。春になれば、たけのこご飯。夏はスイカにトウモロコシ。秋になれば、焼きイモに栗ご飯。冬は白菜のたっぷり入った鍋。季節ごと

食育基本法

の食材を使った料理を食べさせてくれた。自然と季節の食材を覚えていた。

楽しく学ぶ「給食」

本年7月、食育基本法が制定された。「日々忙しい生活を送る現代人は、『食』の大切さを忘れがちである。そこで、心身の健康を増進し健全な食生活を実践するため、家庭、学校、保育所、地域などで食育の推進に取り組もう」というものである。
 これからの時代を担う子どもたちに「食」の大切さを知ってもらうにはどうしたらよいか。確かに働く親に季節や素材にこだわった料理を求めるのは大変かもしれない。
 けれど、子どもたちが毎日欠かさず食べ、楽しく学べる場所がある。それが給食です。給食はどのように考えられ、作られているのか。きつと、明日から給食を見る目が変わるはず…。さあ、「食」の世界へ出発。



- 1 大きな鍋でタマネギを炒める。この鍋一つで3,000人分が作れる
- 2 食材の搬入、調理場の日が始まる
- 3 搬入された食材はすぐに袋や箱から取り出され洗浄
- 4 茹でたブロッコリーをザルへ、覆いかぶさる蒸気でメガネがかぶさる
- 5 塩加減など味をチェック
- 6 食缶などをコンテナに入れ、すぐに各学校へ

これが学校給食

ここは第一学校給食調理場。毎日約6,000食が作られ、南・茂呂・名和・豊受・広瀬・坂東小学校、第一・二・四中学校、養護学校に届けられています。

子どもたちが一年間で約200回も食べる学校給食。学校給食を教育の一部と位置付け、食べることの意味、栄養の知識、料理を作る人への感謝の気持ち、食文化などを考えてもらうようにしています。

それでは、給食ができるまでを一緒にのぞいてみましょう。

新鮮な食材が次々と「おはようございます」

食材を運んできた業者の人と調理員の声飛び交います。

朝8時30分、群馬産と書かれたダンボールに詰めこめられた野菜など、給食の食材が次々と給食センターに運びこまれ、調理員たちの一日の戦いが始まりました。場内を所狭しと駆け回ります。

野菜は搬入後、すぐに洗われ、手早くカットされます。

仕入れる材料は今日使う分だけ。冷蔵庫で保管して翌日に持ち越すことなくすべて調理されます。念には念を

搬入されたばかりの食材の一部が袋に入れられました。「何をしているのですか？」

「万が一、食中毒が発生したとき調理中に菌が付着したのか、搬入前に付いていたのかを確認できるように冷凍保存しておくためです」

念には念の入れようです。子どもたちのため一生懸命「けっこつ腰にくるんだよね」

汗を流しながら、重い食材を運んでいます。

「今日は涼しいほうだけど、夏場の調理場内はサウナみたいだからね」

「でもお腹をすかせた子どもたちのことを思えば、へっちゃらだよ」

まさに職人根性。火はどこにあるの

大きな釜で肉が炒めはじめられました。「あれ？火が付いていないのに、どうして湯気が出ているんだろっ？」

実は蒸気の熱で釜を温め、調理しています。蒸気のほうが火よりも熱効率がいいのです。

いよいよ完成

調理員と栄養士が鍋に集り、一口。「味はこれでいいね」

味も確かめられ、次々と食缶に。「まだ10時30分ですが、煮物とかお昼の時間までに煮くずれしてしまわないのですか」

「大丈夫。八分炊きだから、お昼の時間にはおいしくできていますよ」

いい仕事しています。

食缶がコンテナに積み込まれ、腹ペコの子どもたちが待つ各学校へ運ばれていきました。

給食を教材として

最近、注目されはじめた「食育」という言葉。聞いたことはあっても意味がよく分からないという人が多いのではないのでしょうか。

食育とは、健康で豊かな食生活を送るために必要な食事の自己管理能力を育てることです。

子どもたちが毎日長い時間を過ごす学校。食環境の変化で食習慣が乱れている今、私たち学校栄養士は学校給食を「生きた教材」として、子どもたちに食べることの意味や大切さ、食に関する正しい知識と望ましい食習慣の身の付け方を伝えています。

知育、徳育、体育と並んで食育もとても大切なことです。頭をよくしたいのなら脳の栄養分となる食べ物は何なのか、体格をよくしたいのなら骨や筋肉をつくる食べ物は何なのか、



それを理解できるようになってくれればいいなと思っています。将来を担う子どもたちの心と体の健康づくりのために食育をもっと充実させていきたいですね。



渋沢美樹さん
(栄養士)



「学校給食の目標」

- 1 日常生活における食事について、正しい理解と望ましい習慣を養うこと
- 2 学校生活を豊かにし、明るい社交性を養うこと
- 3 生活の合理化、栄養の改善および健康の増進を図ること
- 4 食料の生産、配分および消費について、正しい理解に導くこと

献立は1か月間、毎日違うものが並ぶようにしています。パンは無漂白小麦粉を、ごはんは県内産の米、おかずは季節感ある料理や外国の料理などバラエティに富んだものを心がけ、日々成長する子どものため毎日牛乳もつけています。

学校給食を支える、縁の下の力持ち



あずまグループ代表の
岡田栄一さん
(田部井町一丁目)

私たち「あずまグループ」ができたのは、30年ぐらい前かな。

あるとき、完熟したおいしいトマトがたくさんできたので、これは普通に市場に出荷するのはもったいない、近所の子どもたちにも食べてもらいたいなと思って、給食センターにおすそわけしたんですよ。そうしたら子どもたちがみんなおいしいって言ってきて、それが給食センターとお付き合いするきっかけだね。25年ぐらい前のことだったね。最近では納入する種類も増え、旬の野菜も含めて10種類以上納入しているよ。

直接、調理員さんや栄養士さんそして子どもたちの声が聞けてうれしいよ。向こうも本音でいってくるよ、正直にね。今日のはできがよくなかったねとか、おいしかったよとか。こっちも真剣勝負さ。

野菜も愛情を持って育てています。少しでも手を抜くと子どものようにすぐぐれちゃうから。土と太陽に囲まれながらのこの仕事を私は誇りに思っています。大好きです。子どもたちにもこのすばらしさを知ってもらえたらうれしいですね。それと地元で採れた旬の野菜を、新鮮なうちに手に入れることのできる地元の人にも食べてもらいたいですね。



奥さんの悦子さん

子どもの給食を支える人たち
〜栄養士と農家の人に聞く〜

成長過程にある子どもたちのため、市内の小学生を対象に、学校栄養士が学校を訪問して、食に関する指導を行っています。

また、あずま学校給食調理場に採れたて地産の野菜を届けてくれる農家の団体があります。「あずまグループ」です。取材中、トマトをいただいたのですが、これが甘い。こんなおいしいトマトを食べられる子どもたちがうらやましい!と
思った一瞬でした。





境采女小学校のダイコンづくり(写真左上)とジャガイモづくり(写真上)、都市地方連携推進事業の田植え体験(写真左)。子どもたちの農業体験はまさに食育教育です。



各地区で行われている「親と子の食育講座」(写真上)、「講座で作った料理を家庭でもぜひ、作ってみてほしいですね。家族みんなで食事を楽しみましょう」と語るのは市食改推協議会副会長の五十嵐孝子さん(写真右)。



市民施設見学会では第二学校給食調理場で作られた給食を試食。調理場の見学会も併せて行われました。本市では公募による市民施設見学会を年二回開催しています。



食育って何だろう

これまで学校給食から食育について考えてみました。しかし学校給食が食育のすべてではありません。私たちの日ごろの生活の中でも食育の対象となるものはたくさんあります。

料理を作ることから食育を学ぶ

食生活改善推進員(以下、食改推)の皆さんが中心となり開催している「親と子の食育講座」では、食事の準備から後片付けまでを親子が一緒に取り組みます。

市食改推協議会の副会長を務める五十嵐孝子さんは「実際に食材を手に取り調理してみることが食育を考える上で大切です」と語ります。

また五十嵐さんは、できあがった料理からその料理の食材を意識してみることをお勧めします。

「例えば野菜や米がどのように栽培され収穫されるのか、大人でも知らない人は多いのではないのでしょうか。食事をただ食べるだけでなく、どのように作られたのかを考えながら食べる習慣をつけてください。そうすれば、食事や食材を作った人への感謝の気持ちもはぐくまれるでしょう」

農業体験から食育を学ぶ
本市では、新潟県寺泊町や東京都台東区(浅草地区)との都市地方連携推進事業として、子どもたちの交流を深めながら農業への理解を深めようと、田植えやジャガイモ掘りの

体験を実施しています。また境采女小学校では、県学校給食地場産農産物等利用促進事業として、子どもたちがダイコンやジャガイモの種まきから収穫までを行い、給食の食材に取り入れていきます。

「田んぼってこんなに深いんだ」「野菜や米を育てるのって大変なんだね」

「自分たちで育てたダイコンは最高においしいよ」

食材がどのように栽培され収穫されるのかを学ぶ農業体験は、まさに食育教育といえるでしょう。

食育は大人の理解から

市民施設見学会では第二学校給食調理場の見学と給食の試食が行われ、参加者からは「家庭でも給食に負けない栄養バランスのとれた料理を作りたいですね」と感想がよせられました。食育は子どもたちだけのものではなく、大人にとって、そして家庭にとっても大切なものなのです。

家族で食育を考えよう

食改推の五十嵐さんは「家族みんなが食卓を囲み『いただきます』から『ごちそうさま』まで一緒に食事をとること。当たり前のようにですが、このことが食育の原点」と語ります。

忙しくて家族一緒にそろわない家庭もあるかもしれません。しかし朝食や週末などを利用して、家族みんなで食事を楽しんでみませんか。そして日ごろの食育について、ぜひ家族みんなで考えてみましょう。

こちそうさま!

お食い初め。赤ちゃんが生まれて100日目に行うお祝い。「真魚始め」や「箸祝い」、「百日の祝い」ともいわれています。子どもが一生食べ物に困らないようにとの願いを込めて行われ、源氏物語にも記されている古くから行われていた儀式です。

昔から人々は「食」を重んじ、大切に考えてきました。日本は世界から見ても豊かな国であることは間違いありません。食べたいものが季節に関係なくいつでも食べられ、好き嫌いがあっても食べることに不自由しません。そのため、「食」というものに関心が薄れ、ただ空腹を満たすだけのものになっていないでしょうか。

料理を作る、栄養の知識を持つ、農業体験をするなど食べるだけでなく、「食」に関するすべてのものを大切なものと感じ、「食」とはなにかというものを感じてもらいたい。給食だけでは「食育」にはなりません。家族の協力が絶対に必要なのです。食事を楽しんでください。一人で食べる食事より家族で食べる方が数倍おいしいし、楽しいはず。そして、最後にみんなで「ごちそうさま!」と言えるように...

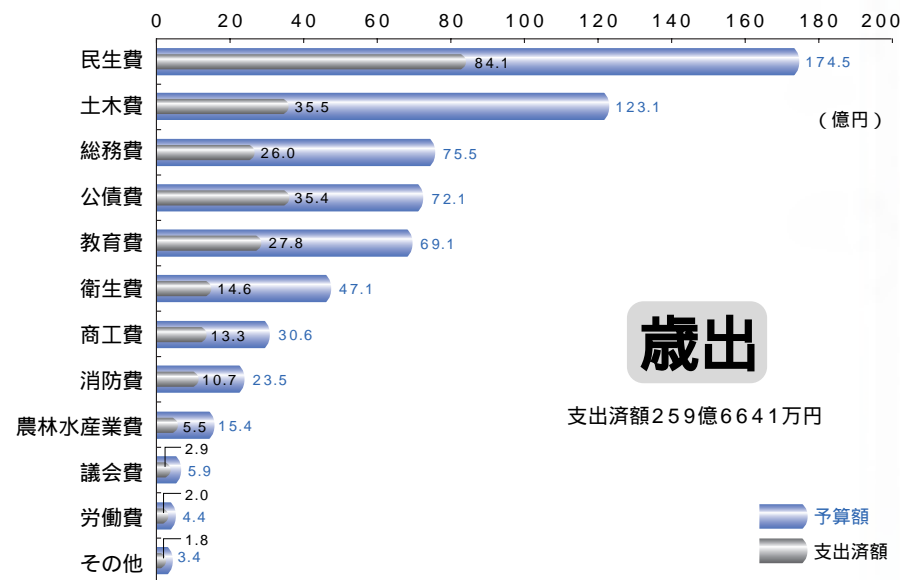
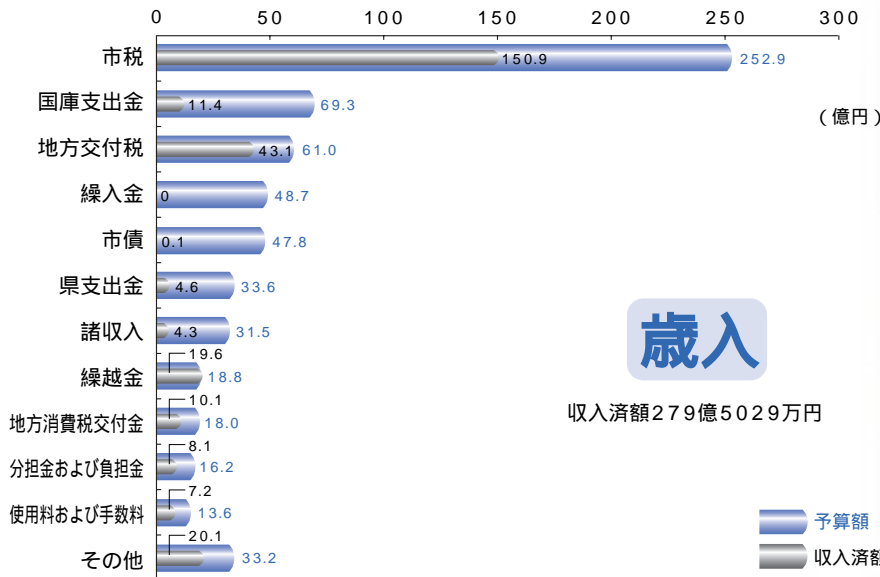
子どもたちの
食育



財政状況を公表します

「伊勢崎市財政状況等の公表に関する条例」に基づき平成17年度上半期（4月1日～9月30日）の予算執行状況をお知らせします。
 なお、金額は万円単位にしたため端数処理しています。

問い合わせ 財政課（内線2474）



一般会計

【歳入】

科目	予算額	収入済額	予算に対する収入割合	収入済額全体に占める割合
市税	252億8861万円	150億8979万円	59.7%	54.0%
国庫支出金	69億3173万円	11億3920万円	16.4%	4.1%
地方交付税	61億円	43億1446万円	70.7%	15.4%
繰入金	48億6842万円	-	-%	-%
市債	47億7890万円	1170万円	0.2%	0.0%
県支出金	33億6083万円	4億5998万円	13.7%	1.7%
諸収入	31億4912万円	4億3058万円	13.7%	1.5%
繰越金	18億8235万円	19億5664万円	103.9%	7.0%
地方消費税交付金	18億円	10億1277万円	56.3%	3.6%
分担金および負担金	16億1866万円	8億1194万円	50.2%	2.9%
使用料および手数料	13億6409万円	7億1532万円	52.4%	2.6%
その他	33億2109万円	20億791万円	60.5%	7.2%
合計	644億6380万円	279億5029万円	43.4%	100.0%

（平成16年度からの繰越分を含む）

【歳出】

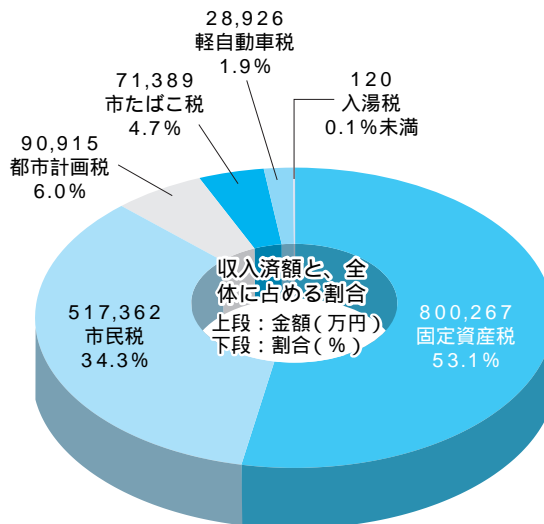
科目	予算額	支出済額	予算に対する支出割合	支出済額全体に占める割合
民生費	174億5388万円	84億1088万円	48.2%	32.4%
土木費	123億1211万円	35億5131万円	28.8%	13.7%
総務費	75億5122万円	25億9950万円	34.4%	10.0%
公債費	72億667万円	35億4010万円	49.1%	13.7%
教育費	69億512万円	27億8008万円	40.3%	10.7%
衛生費	47億1393万円	14億6050万円	31.0%	5.6%
商工費	30億6448万円	13億2769万円	43.3%	5.1%
消防費	23億4968万円	10億6980万円	45.5%	4.1%
農林水産業費	15億3738万円	5億4797万円	35.6%	2.1%
議会費	5億9339万円	2億9131万円	49.1%	1.1%
労働費	4億3554万円	2億449万円	47.0%	0.8%
その他	3億4040万円	1億8278万円	53.7%	0.7%
合計	644億6380万円	259億6641万円	40.3%	100.0%

（平成16年度からの繰越分を含む）

【市有財産の現在高】 (平成17年9月30日現在)

土地	4,603,223㎡	債権	10億3335万円
建物	668,165㎡	有価証券	4670万円
基金	124億2228万円	出資による利権	3億5784万円

【市税の収入状況】



【市民の負担の状況】 (平成17年9月30日現在)

市民一人が負担した税金	72,315円
市民一人に使われた市のお金	124,439円
一世帯あたりが負担した税金	198,924円
一世帯あたりに使われた市のお金	342,307円

人口 208,667人 世帯数 75,857世帯

特別会計

会計名	予算額	収入済額	予算に対する収入割合	支出済額	予算に対する支出割合
小型自動車競走事業費	271億3677万円	135億5413万円	49.9%	155億4888万円	57.3%
国民健康保険	176億4285万円	64億4738万円	36.5%	72億851万円	40.9%
老人保健	140億5849万円	63億5864万円	45.2%	62億2149万円	44.3%
介護保険	81億9565万円	41億5840万円	50.7%	36億2722万円	44.3%
下水道事業費	48億5371万円	21億2656万円	43.8%	14億8619万円	30.6%
学校給食センター事業費	17億4765万円	8億4702万円	48.5%	6億7379万円	38.6%
農業集落排水事業費	6億1978万円	3億4735万円	56.0%	2億6108万円	42.1%
介護サービス事業費	1億503万円	5501万円	52.4%	4115万円	39.2%
合計	743億5993万円	338億9449万円	45.6%	350億6831万円	47.2%

(平成16年度からの繰越分を含む)

特別会計は、普通地方公共団体が特定の事業を行う場合や特定の歳入をもって特定の歳出にあって、一般の歳入・歳出と区別して経理する必要がある場合に限りて認められている会計のことです

事業会計

【経理の状況】

会計名	勘定区分	予算額	収入済額	予算対比	予算額	支出済額	予算対比
水道事業	収益的収入および支出	38億7637万円	16億4607万円	42.5%	41億9576万円	11億5786万円	27.6%
	資本的収入および支出	8億402万円	6083万円	7.6%	19億1492万円	4億3498万円	22.7%
農業共済事業	収益的収入および支出	3億5236万円	1億1706万円	33.2%	3億5236万円	1億294万円	29.2%
病院事業	収益的収入および支出	109億8352万円	56億6403万円	51.6%	121億1635万円	52億3465万円	43.2%
	資本的収入および支出	3万円	-	-	8億8310万円	3億4754万円	39.4%
介護老人保健施設事業	収益的収入および支出	2億4200万円	1億1554万円	47.7%	2億4200万円	9940万円	41.1%
訪問看護事業	収益的収入および支出	6600万円	2691万円	40.8%	6600万円	3004万円	45.5%

平成16年度 17年1月～3月 決算報告

合併後の新しい伊勢崎市の各会計決算（1月～3月）が、監査委員の審査を経て、下記のとおり9月市議会定例会で認定されましたのでお知らせします。



一般会計

歳入

科目	決算額
市 税	50億6515万1791円
地方譲与税	4億7918万1000円
利子割交付金	7064万7000円
配当割交付金	983万2000円
株式等譲渡所得割交付金	3073万9000円
地方消費税交付金	4億5580万4000円
ゴルフ場利用税交付金	69万4340円
自動車取得税交付金	2億 218万2000円
地方特例交付金	-
地方交付金	7億6026万1000円
交通安全対策特別交付金	2281万 円
分担金および負担金	5億6042万5498円
使用料および手数料	3億7212万4923円
国庫支出金	45億8901万3542円
県支出金	21億8021万1837円
財産収入	4920万8248円
寄附金	368万2000円
繰入金	26億7453万9443円
繰越金	-
諸収入	54億9244万5959円
市債	41億1080万 円
合 計	271億2975万3581円

歳出

科目	決算額
議会費	1億5812万5036円
総務費	38億5696万7434円
民生費	41億 976万8658万
衛生費	15億3638万5585円
労働費	2001万1399円
農林水産業費	9億 283万8598円
商工費	2億9707万1537円
土木費	45億9726万3883円
消防費	4億4036万7621円
教育費	22億 597万2258円
災害復旧費	-
公債費	52億4834万3519円
予備費	-
合 計	233億7311万5528円

特別会計

会計名	歳入決算額	歳出決算額
小型自動車競走事業費	31億2820万5948円	57億2871万9935円
学校給食センター事業費	5億6146万4182円	5億2588万3770円
国民健康保険	57億4233万2325円	55億1618万2578円
老人保険	47億7651万5631円	47億7811万4949円
介護保険	30億7053万8138円	28億 210万3146円
介護サービス事業費	3649万2012円	2702万1453円
下水道事業費	26億7052万2791円	25億 654万4249円
農業集落排水事業費	3億 922万8670円	2億7472万3704円

事業会計

会計名	勘定区分	収入決算額	支出決算額
水道事業	収益的収入および支出	10億7611万5536円	13億4580万4327円
	資本的収入および支出	3億1764万6248円	8億1541万9510円
農業共済事業	収益的収入および支出	8860万2493円	7788万4276円
	資本的収入および支出	30億2631万3478円	28億6933万 322円
病院事業	収益的収入および支出	1億2668万4000円	6億7147万6528円
	資本的収入および支出	5747万2667円	4531万3557円
介護老人保健施設事業	収益的収入および支出	1335万8903円	962万8321円
訪問看護事業	収益的収入および支出		



NHKハートフォーラム・ラジオ第1公開生放送

「鎌田実いのちの対話」観覧者募集

期日 平成18年1月9日(祝)
 時間 午前8時45分開演(30分前開場)
 会場 境総合文化センター
 募集人員 700人



鎌田実さん

申し込み多数の場合は、抽選で入場整理券(1枚につき1人入場)を送ります
 テーマ 大人と子どもの絆
 ゲスト 大平光代さん(弁護士)、水谷修さん(元定時制高校夜回り先生)、新沢としひこさん(シンガーソングライター)
 ゲストは変更になることがあります
 ホスト 鎌田実さん(諏訪中央病院名誉院長)
 司会者 村上信夫アナウンサー
 入場料 無料(入場整理券が必要です)

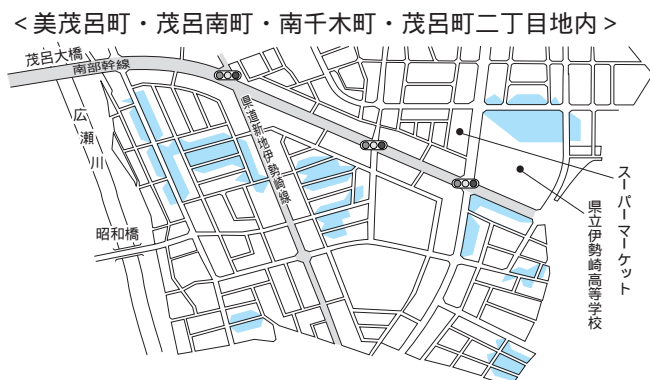
未就学児の入場はできません。また子どもも入場整理券が必要です
 申込方法 往復はがきに右記のとおり記入し、郵送してください
 はがき1枚で応募者本人だけ申し込みできます。1人1枚の申し込みとし、1人で複数枚申し込みをしても1枚以外は無効となります
 申込締切日 12月20日(火)
 当日必着
 問い合わせ NHK前橋放送局(☎027-251-1712)

往復はがきの書き方

(往信表)	(返信裏)
<input type="checkbox"/> 37118555 往信 「鎌田実いのちの対話」係	前橋市元総社町189 NHK前橋放送局

何も書かないでください。

(返信表)	(往信裏)
<input type="checkbox"/> 〇〇〇〇〇〇 返信 応募者の住所・氏名・郵便番号を書いてください。	伊勢崎市 町 様 郵便番号 応募者住所・氏名 電話番号 観覧希望



12月21日(水)から公共下水道の供用開始区域が新たに広がります。この区域に該当する家庭や事業所などは、3年以内に公共下水道への接続が義務付けられています。なお、3年以内の改造工事については補助金制度がありますのでご利用ください。

対象区域 三光町・下植木町・美茂呂町・茂呂南町・南千木町・茂呂町二丁目の各一部
 期間 12月7日(水)から20日(火)まで
 時間 午前8時30分～午後5時15分
 会場 下水道整備課
 土・日曜日は宿日直室で縦覧を行います
 問い合わせ 下水道整備課内線2418

公共下水道
縦覧
 供用開始区域の
を行います

まちの 出来事

PHOTO NEWS



長蛇の列ができた大抽選会

生産者と消費者がふれあう

11月13日、境ふれあいパークで「第26回境産業祭」が開催。青果物抽選会や農産物の直売、球根の無料配布、アルミ缶と苗木の交換などたくさんの催しが行われ、大勢の人でにぎわいました。

さわやかな秋の風に誘われて

10月30日、赤堀コミュニティひろばで「樺祭あかぼり2005」が開催。農畜産物の試食や直売、ヘリコプター遊覧、ヒーローショーなど多彩な催しが行われ、集まった大勢の家族連れが楽しいときを過ごしていました。



つきたてのもちを無料配布



楽しみながらできる体操に皆さんも笑顔



大勢の人が参加したジョギング講習会

みんないきいき健康づくり

11月6日、西部公園とちびっこ広場で「健康の日」制定記念イベントが開催。ウォーキング教室をはじめ、健康相談やジョギング講習会などのイベントが行われ、参加した皆さんは心地よい汗を流していました。



民族衣装の人たちとハイ、チーズ

国籍の壁を越えて

10月30日、緋の郷で「国際交流のつどい」が開催。サンバ、サルサなど各国の歌やダンスが披露されたり、韓国やペルシャ、フィリピンなどの料理が販売されたりと、訪れた人たちは異文化の雰囲気を楽しんでいました。

産業振興貢献企業を表彰

11月11日、文化会館で「第1回市産業振興貢献企業表彰式」が行われ、本市の産業の振興に貢献した企業29社に感謝状が授与されました。厳しい経済情勢の中で、これからの地元企業のさらなる発展が期待されます。



表彰を受ける企業の代表者



親子で楽しむひととき

母と子のふれあいを

10月27日から11月8日まで、市内の11公民館で「親子でぴよんぴよん」が開催。ブックスタートの親子を対象に和やかな雰囲気の中、絵本の読み聞かせや赤ちゃん体操、子育てに関する情報交換などが行われました。

環境問題をもっと身近に

11月6日、清掃リサイクルセンター21で環境フェスティバルが開催。空き缶やペットボトルの回収、リサイクルオークション、コンテナガーデン教室などたくさんのイベントが行われ、大勢の人でにぎわいました。



引換券で苗木やエコバックと交換



旧森村家住宅を見上げる参加者

新市の文化財を巡る

10月26日、公募による市民施設見学会が実施。参加した皆さんは貴重な歴史遺産である連取のマツや旧森村家住宅を見学したほか、赤堀歴史民俗資料館では千本木龍頭舞カシラなどの説明に熱心に耳を傾けていました。



搾りたて牛乳の早飲み大会

秋の休日を楽しもう

11月3日、あずま総合運動場で「あずま産業祭」が開催。熱気球体験やミニ鉄道、焼きまんじゅう体験、農産物の販売など多彩な催しが行われ、会場を埋め尽くすほど訪れた来場者は、時間が経つのも忘れ楽しんでいました。



間近から見上げる花火は迫力満点

秋の夜空に輝く華

11月12日、赤堀南小学校南側で「第3回あかぼり花火大会」が開催されました。秋の澄んだ夜空にちりばめられた無数の星と月の輝きの中、次々と打ち上げられる色とりどりの花火の美しさに大勢の人が酔いしれていました。

情報掲示板

ISESAKI INFORMATION

伊勢崎市役所 ☎24-5111 あずま支所 ☎62-1311
赤堀支所 ☎62-1151 境支所 ☎74-1111

広報いせさきテレフォンサービス ☎23-0606
火災情報案内 ☎0180-99-2999

募集

自衛隊生徒募集

受付期間 平成18年1月10日(火)まで
資格 平成元年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた男子
第1次試験日 平成18年1月14日(土)
試験会場 受付時または受験票交付時にお知らせします
問い合わせ 自衛隊群馬地方連絡部前橋募集案内所(☎027-233-8960、http://www.gunma.plo.jda.go.jp)または市民課(内線2143)

平成17年度 第3期日本語教室生徒募集

期日 平成18年1月15日から3月19日までの日曜日(全10回)
時間 午前9時30分～11時30分
会場 ふくしプラザ
対象 外国籍の市民
定員 50人
参加料 3,000円(資料)

放送大学入学生募集

放送大学はテレビ・ラジオで授業を行う通信制の大学です。平成18年4月入学生を次のとおり募集します。また希望者には資料を無料で送付します。

受付期間 12月15日(木)から平成18年2月28日(火)まで
募集学生
教養学部Ⅱ 全科履修生・選択履修生・科目履修生
大学院Ⅱ 修士選科生・修士科目生

資料請求・問い合わせ 放送大学群馬学習センター(☎027-230-1085、http://www.u-air.ac.jp)

ぐんま花みどり 交流ネットワーク参加者募集

「ぐんま花みどり交流ネットワーク」は、花と緑あふれるまちづくりを目指すため、花や緑に関心のある皆さんの

来年の成人式は

1月8日(日)です



旧友との再会も楽しみ

受付開始 午前9時30分
会場 文化会館
対象 昭和60年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人
案内状 平成17年11月1日現在の住民登録者へ郵送します
市外へ転出している本市出身者で、出席を希望する場合は12月20日(火)までに市民活動課までご連絡ください
問い合わせ 市民活動課(☎21-6711)

情報交換や支援の場として設立されました。

日ごる公園や花壇の管理など花や緑にかかわっている人や興味がある人、自然を愛する人の参加をお待ちしています。

個人・団体は問いません

内容 講習会や先進地への視察、ホームページでの情報発信、情報紙の発行、イベントの企画、参加者同士の交流会など

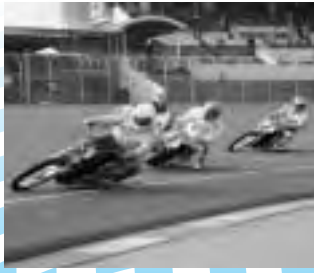
参加料 無料

申込方法 申込書に必要事項

を記入の上、直接または郵送・ファクスで申し込みください
申込書は県内の土木事務所または公園緑地課にあります
ホームページから申し込むこともできます(http://www.gunma-hanamidori.jp)

あて先 〒371-0036
前橋市敷島町66 県公園緑地協会内 ぐんま花みどり交流ネットワーク事務局
問い合わせ ぐんま花みどり交流ネットワーク事務局(☎027-234-9011、027-234-9330)

伊勢崎オート



【場外発売】G 第40回スピード王決定戦(山陽)
12/ 3 ● 4 ● 5 ● 6 ● 7
 【場外発売】埼玉県営第6回第1節(川口)
12/10 ● 11 ● 12 ● 13
 【場外発売】浜松市営第7回第2節(浜松)
12/15 ● 16 ● 17 ● 18
 【場外発売】スーパースターフェスタ2005
 SG第20回スーパースター王座決定戦(川口)
12/21 ● 22 ● 23 ● 24 ● 25

韓国語サークル ムグンファアの会会員募集

活動日・時間・会場
 第1・3木曜日 午後7時
 第2・4木曜日 午後6時
 8時・北公民館
 対象 韓国語の簡単な読み書きができる人
 定員 10人(先着順)
 講師 安相美さん
 会費 月2,000円
 申し込み・問い合わせ 午後1時以降に上岡ふさ江さん(☎4799)

赤堀氏パネル展

期間 12月6日(火)から平成18年1月31日(火)まで
 月曜日と12月28日から平成18年1月4日までは除きます
 時間 午前9時～午後5時
 入館は午後4時30分まで
 会場 赤堀歴史民俗資料館
 内容 中世に活躍した赤堀氏のパネル展示
 入館料 無料



問い合わせ 赤堀歴史民俗資料館(☎630030)

環境学習会

期日 12月11日(日)
 時間 午後1時30分～3時30分
 会場 赤堀公民館
 演題 米のとぎ汁を有効利用しよう
 講師 大沢加寿美さん(自然農法国際研究開発センター職員)
 問い合わせ 滝沢初江さん(☎235106)

おしゃべり会

障害者(児)を持つ家族の人たちが集まって交流する場です。日ごろの悩みや喜びについて、話しませんか。
 期日 12月14日(水)
 時間 午前10時～正午
 会場 ふくしプラザ
 参加料 無料
 問い合わせ NPO法人樫の木ネットワーク(☎305011)

福祉バザー

期日 12月15日(木)
 時間 午前11時～午後1時30分
 会場 ふくしプラザ

販売品 中古衣類・奇贈品・農産物・手作り菓子など
 問い合わせ NPO法人アイチの会事務局(☎219112)

友愛セール

期日 12月10日(土)
 時間 午前10時30分～11時30分
 会場 住吉会館(緑町)
 販売品 手作りのお菓子・惣菜・中古衣料など
 問い合わせ 伊勢崎友の会の富田さん(☎246418)

伊勢崎第九演奏会

第16回
 期日 12月10日(土)
 時間 午後6時30分開演
 会場 文化会館
 演奏曲 ベートーベン交響曲第九番・モーツァルト第十三番
 出演 群馬交響楽団(管弦楽)、高関健(指揮)、三縄みどり(ソプラノ)、秋葉京子(アルト)、成田勝美(テノール)、多田羅迪夫(バリトン)、伊勢崎第九を歌う会(合唱)
 入場料 一般 2,800円
 高校生以下 1,800円
 前売券は一般 2,500円
 高校生以下 1,500円
 問い合わせ 伊勢崎第九を歌う会の尾内さん(☎254377)

地球のやさしく 22 エコドライブ

地球温暖化の主な原因である二酸化炭素は、自動車からモガソリンを燃焼させたときに発生します。二酸化炭素の発生量を減らすためには、自動車ユーザーのちょっとした行動がとても大切です。今回は環境にやさしい運転「エコドライブ」実践のテクニックをいくつか紹介します。急発進・急加速をやめましょう
 急発進・急加速など「急」がつく運転は、燃料を余分に消費します。穏やかな運転はエコドライブの基本です。不用な荷物を降ろしましょう
 車の重量が重くなれば燃費は悪くなります。使わないのに積んだままの荷物はありませんか。
 車間距離は余裕をもって
 速度を一定に保つことが燃費向上につながります。車間距離が短いと、速度にムラのある走りになりがちです。安全運転のためにも、車間距離は余裕をもちましょう。
 問い合わせ 環境保全課(内線3404)

あずま総合運動場が 使用できなくなります

あずま総合運動場グラウンド整備工事を実施するため、運動場が使用できなくなります。

今後、大会などを予定されている団体は、事前にあずま体育館までお問い合わせください。

工事期間 平成18年2月24日(金)まで

問い合わせ あずま体育館(☎62-7271)

スポーツ

華蔵寺公園運動施設・ 第二市民体育館 使用調整会議

平成18年度に次の市営体育施設の使用を希望する団体などは、「使用希望調べ」を提出し、会議に出席してください。

期日 平成18年2月10日(金)
時間 午後2時開始
会場 市民体育館
対象施設
華蔵寺公園運動施設
第二市民体育館

「使用希望調べ」は平成18年1月13日(金)までに市民体育館へ提出してください
問い合わせ 市民体育館(☎237015)

市民スキー競技大会

期日 平成18年1月22日(日)
受付時間 午前8時～8時30分
現地集合となります
会場 丸沼高原スキー場
参加資格 市内に在住・在勤・在学または市スキー協会加盟クラブに所属している人でスポーツ安全保険に加入している人

る人または加入する人
小・中学生は保護者の同意が必要で
種別

【スキーの部・大回転】

男子 60歳以上・50歳代・40歳代・30歳代・20歳代・10歳代(高校生を含む)・中学生・小学生
小学生高学年・小学生低学年
女子 一般(高校生以上)・中学生・小学生高学年・小学生低学年

【ボートの部大回転】

年齢・性別は問いません
参加料 高校生以上 1,000円、中学生以下 500円
申し込み・問い合わせ 平成18年1月6日(金)正午までに直接スポーツ振興課(☎301302)

講座

再生紙でお正月の壁飾り作り

期日 12月20日(火)・21日(水)
時間 午後1時30分開始
会場 清掃リサイクルセンター121
対象 市内に在住の人

12月11日(日) 伊勢崎シティーマラソン大会に伴い 交通規制が行われます

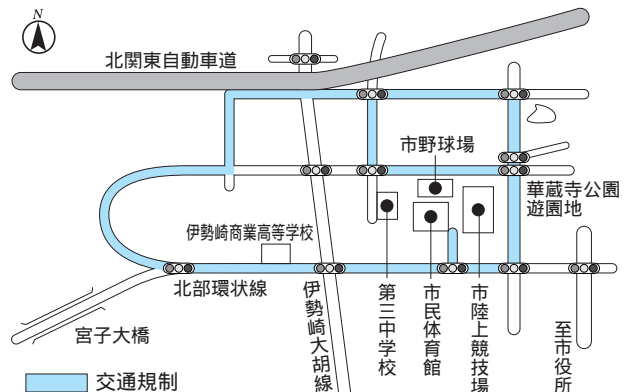
日本のトップランナー、諏訪利成さんが応援にやってきます!!

市陸上競技場周辺、近隣道路で交通規制が行われますので、ご協力をお願いします。

交通規制時間

午前9時30分～午後0時30分

問い合わせ スポーツ振興課(☎30-1302)



定員 各15人

内容 再生紙のエコバンドを使って、お正月の壁飾り作り

講師 毛塚宣子さん

参加料 1,000円

用意するもの はさみ・ポンド・ものさし・筆記用具

申し込み・問い合わせ 12月13日(火)午前9時から電話

で清掃リサイクルセンター21(☎33166)

親子ふれあい教室

期日 平成18年1月13日から2月10日までの金曜日(全5回)

(回)

時間 午前10時～正午

会場 北公民館

対象 1～3歳の幼児とその親

定員 15組

内容 絵本の読み聞かせ、手遊び、リズム遊び、新聞遊び、おやつ作りなど

講師 横山由美子さん

参加料 300円

当日は汚れてもよい服装でお越しください

申し込み・問い合わせ 12月14日(水)午前9時から直接

または電話で北公民館(☎4547)

平成17年度

秋の叙勲・ 危険業務従事者叙勲・褒章・ 県功労者表彰

長年にわたり、社会のさまざまな分野で地道な活動を続けられ、地域社会や業界の発展に貢献された人の功績をたたえる秋の叙勲・危険業務従事者叙勲・褒章・県功労者表彰者が発表されました。

本市からは13人の皆さんが表彰されました。(敬称略)

叙勲

【旭日双光章】

杉原秀夫(元社団法人県電設協会会長、大手町)
堀地金造(元市議会議員、下植木町)

【瑞宝小綬章】

小野允(元公安審査委員会事務局長、今泉町二丁目)

【瑞宝双光章】

大川ユキエ(ひかりのこ保育園園長、新栄町)
小此木千代郷(学校歯科医、境仲町)

【瑞宝単光章】

山田やよひ(工業統計調査員、日乃出町)

危険業務従事者叙勲

【瑞宝単光章・警察功労】

亀井源始(元警部、上植木本町)

【瑞宝単光章・防衛功労】

徳永俊(元3等海尉、喜多町)

【瑞宝単光章・消防功労】

小林正夫(元伊勢崎佐波広域圏消防司令長、萩原)

褒章

【黄綬褒章】

丸橋進(株式会社丸橋製作所社長・元県プラスチック工業振興協会会長、華蔵寺町)

【藍綬褒章】

辻和子(調停委員、豊城町)

県功労者表彰

【地方自治功労】

原田和行(市議会議員、連取町)

【税務功労】

石田定義(県納税貯蓄組合連合会副会長、茂呂町一丁目)

パンづくり教室

ダンボールオープンを使ったパン・シチューづくりです。
 期日 平成18年1月22日(日)
 時間 午前9時30分～午後3時
 会場 青少年育成センター
 対象 小学3年生以上
 小学2年生以下は保護者同伴で参加できます
 定員 30人(先着順)
 内容 子ども向けのパンづくり体験
 参加料 600円(教材費・保険料など)
 用意するもの エプロン
 申し込み・問い合わせ 12月

楽しい指編み教室

11日(日) 午前9時から直接または電話で青少年育成センター(☎235800)
 期日 平成18年1月17日(火)
 平成18年2月7日(火)
 21日(火)
 時間 午後7時30分～9時
 会場 紺の郷(円形交流館)
 定員 各15人(先着順)
 内容 右手の人差し指1本だけで編む、誰でも簡単に作れるマフラー・ポンチョなどの手作り作品の作成

童謡を唄う教室

講師 桜井久さん
 用意するもの 並太糸2玉
 申し込み・問い合わせ 前田裕子さん(☎267723)
 期日 平成18年1月6日から2月3日までの金曜日(全5回)
 時間 午後2時～4時
 会場 北公民館
 対象 成人
 定員 30人
 講師 田島秀男さん、高橋倫代さん
 受講料 無料
 申し込み・問い合わせ 12月

手話ふれあい体験教室

12日(月) 午前9時から直接または電話で北公民館(☎254547)
 期日 平成18年1月14日・28日・2月18日・25日の土曜日
 時間 午後2時～4時
 会場 ふくしプラザ
 対象 小・中学生
 定員 20人
 内容 指文字・基本的な手話の習得
 講師 市聴覚障害者福祉協会会員
 参加料 無料
 申し込み・問い合わせ 午後8時以降に電話で金谷嘉文さん(☎261334)

市民病院市民公開講座 小児の救急疾患とその対応

市民病院市民公開講座
 期日 12月10日(土)
 時間 午後2時～3時30分
 会場 市民病院
 対象 市内または玉村町に在住の人および興味のある人
 定員 130人
 講師 前田昇三さん(市民病院小児科主任診療部長)
 参加料 無料
 問い合わせ 市民病院小児科
 外来(☎255022)

休日の漏水などの連絡先

休日の漏水修繕などについては、竜宮浄水場（☎24-1760）または下記の水道指定工事店へ連絡してください。

12月23日(祝)株 高岸設備工業 ☎25-7278
 12月24日(土)株 福田設備工業 ☎26-0665
 12月25日(日)小倉設備興業(株) ☎25-2915
 12月29日(木)有 穂詮設備工業 ☎32-0875
 12月30日(金)中西工業(株) ☎25-5900
 12月31日(土)豊鉄水工業(株) ☎32-1526

お知らせ

工業に関する
統計調査にご協力を

12月31日現在で、平成17年工業統計調査が実施されます。この調査は、製造業を営む事業所を対象に、本年一年間の生産活動について調査し、製造業の実態を明らかにすることを目的としています。

調査結果は、国や地方公共団体の行政の重要な基礎資料として、また、企業・大学などの研究や小・中・高等学校の教材などに利用されています。

皆さんから提出していただいた調査内容の秘密は厳重に守られますので、正確に記入をお願いします。お問い合わせ 情報政策課（内線2503）



空き地の管理のお願い

雑草が生い茂る空き地を放置すると、枯れ草が原因の火災などが発生する危険があります。

また、管理のされていない空き地に、廃棄物が不法投棄される事例も数多く見受けられます。

雑草を刈る、柵を設置する、土地の見回りをするなど空き地の管理に気を配り、環境美化のためにもご協力をお願いします。

お問い合わせ 環境保全課（内線3453）

平成18・19年度

入札参加申請が始まります

本市の競争入札および見積もり合わせに参加希望する業者は、登録申請をしてください。

【申請のしおりの配布】
期間 12月下旬から

土・日・祝日・年末年始は除きます

配布場所 契約検査課または各支所庶務課

【申請受付】

期間 平成18年1月5日(木)から2月3日(金)まで

申請方法 インターネットに

境総合文化センター

☎76-2222 ☎76-2277 ✉bunka-c@city.isesaki.lg.jp

14ひきのかぼちゃ

期日 平成18年3月4日(土)
午後1時30分開演
午後4時開演

入場料 1,500円(全席指定)
チケット発売 12月16日(金)
午前10時開始
電話予約は午後1時開始



チケット発売中の催し物

第10回ふれあい寄席 春風亭昇太・柳家花緑二人会
(ゲスト・マギー司郎)...12月10日(土)

ハートフルコンサート2005 ピアノ=近藤嘉宏、バイオリン=奥村愛...平成18年2月18日(土)

文化センターの使用申し込み開始日

平成18年7月分=平成18年1月4日(水)

平成18年8月分=平成18年2月7日(火)

印鑑を忘れずに持参してください(朱肉を使用するもの)

よる電子申請

お問い合わせ 契約検査課（内線2476）

華蔵寺公園運動施設内の
落ち葉をご利用ください

腐葉土づくりなどのために落ち葉の欲しい人は、施設内の落ち葉を自由にお持ち帰りください。

環境美化のためにもご協力をお願いします。

期間 12月中旬ごろまで

時間 午前9時～午後4時
お問い合わせ 市民体育館（☎237015）

ご存知ですか？
家庭裁判所の
成年後見の手続き

認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が不十分な人は、家庭裁判所の成年後見の手続きを利用できます。

成年後見の手続きにより、後見人などが選ばれ、本人の

気持ちや尊厳、かつ本人の心身の状態や生活状況に配慮しながら、契約などを代理し、

財産を管理することによって、本人の権利を守ります。

お問い合わせ 前橋家庭裁判所（☎027 231 4275）

12月は 大気汚染防止推進月間・地球温暖化防止月間

冬期は、交通量の増加や暖房、気象条件などにより一年で一番空気が汚れやすい季節です。

大気汚染・地球温暖化を防ぐためには、私たち一人ひとりの心がけが大事です。

車のアイドリングをやめる、暖房温度を低く設定するなど、皆さんのご協力をお願いいたします。

問い合わせ 環境保全課（内線3404）

選挙のへえへ

～選挙に関する豆知識③(選挙の種類)～

一般の選挙

総選挙・・・衆議院議員の全員を選ぶために行われる選挙です。

通常選挙・・・参議院議員の半数を選ぶための選挙です。参議院に解散はありませんので、常に任期満了によるものだけです。

地方選挙・・・都道府県や市区町村など地方公共団体の長や議会の議員の全員を選ぶ選挙です。

特別の選挙

再選挙・・・選挙が行われても、必要な数だけの当選人が決まらなかったり、投票日の後で当選人の死亡、当選の無効があったなどの場合、しかも繰上当選などによっても当選人がなお不足する場合に行われる選挙です。

補欠選挙・・・選挙の当選人が議員となった後に死亡や退職し、しかも繰上当選によっても議員の定数が不足する場合に行われる選挙です。再選挙とは、その人がすでに議員であるかないかという点が違います。

問い合わせ 市選挙管理委員会（内線2339）

日本の未来をつくる
あなたの一票



国民年金はあなたの人生をサポートします

老後の生活保障の不確定要因を解消

国民年金は、やがて訪れる老後の生活保障の不確定要因を解消する第一の方法です。

老齢基礎年金の受給開始年齢である65歳時の平均余命は

男性が18年、女性が23年で、この数字は年々伸びています。

長い老後生活の保障を、自分の子どもに頼るだけでは万全とはいえません。貯蓄などで

備えることも大切ですが、将来の社会経済がどうなっているのか、どれくらい備えが必要かは、誰にも分かりません。

このような老後を、社会全体で支える仕組みが国民年金などの公的年金制度です。

年金は老後の保障だけではなく、国民年金は老後だけでなく、病気やけがで障害が残る働きなくなったりときの障害年金や、万が一なくなられたときの遺族（子どもがいる場合）保障もあります。

年金は生涯受け取ることができる、安心の終身保障

世論調査では、老後の生活保障を「自助努力」で考えている人は2割程度しかおらず、「公的年金を中心に」と考えている人が7割に上っています。

平成16年国民生活基礎調査

によれば、高齢者世帯の約96%が公的年金を受給し、そのうち約6割の人は収入のすべてを公的年金でまかなっています。

このように、高齢者の生活を担う公的年金の役割はますます重要になっていきます。

きちんと加入、忘れず納付もしあなたが、年金制度に加入していなかったり、保険料を納めていなかったりしたら、将来年金が受けられなくなったり、少額の年金しか受給できなくなってしまう。あなた自身や家族の将来のために、きちんと加入して忘れず保険料を納めましょう。

問い合わせ 年金医療課（内線2151）

12月15日木より平成18年1月31日火冬の青少年健全育成運動に参加しましょう

【推進目標】

子どもたちが安全に暮らせる地域作りを進めよう

家族で決めよう！携帯電話とインターネットの使い方とルール

1日1時間

掲示板やチャットに個人情報やウソ、悪口を書き込まない

親の許可なくネットショッピングをしない

履歴を消さない

アダルトサイトや出会い系サイトにアクセスしない

子どもの安全は地域の安全！地域で取り組む犯罪が起こりにくいまちづくり

自主パトロールのチェックポイント

通学路に異常はないか

公園など遊び場に異常はないか

廃屋、空き家に異常はないか

不良少年のたまり場はないか

防犯灯の整備が必要な場所はないか

問い合わせ 市民活動課（内線6712）

外国人相談窓口

● 本庁1階市民相談室：国際課（内線2114）
 日時 月・水曜日（祝日を除く） 午後1時30分～4時30分
 対応言語 英語・ポルトガル語・スペイン語・タガログ語
 ※上記窓口のほか、相談員が一人、国際課に常駐して相談を受け付けます（対応言語：英語・スペイン語・タガログ語）

● 境支所：住民課（☎74-0237）
 日時 水曜日（祝日を除く） 午後1時30分～4時30分
 対応言語 ポルトガル語

SERVICIO DE CONSULTAS PARA EXTRANJEROS

● Consultorio del ciudadano, 1er piso de la Municipalidad de Iseesaki
 Informes : Departamento Internacional (24-5111 anexo2114)
 Días y Hora : Todos los lunes y miércoles (excepto feriados) 1:30-4:30p.m
 Asistencia en : Inglés, Portugués, Español, Tagalog
 ※Por otro lado tambien tenemos un miembro consejero estable en el Departamento Internacional a quien podrá realizar sus consultas. (Idiomas : Inglés, Español, Tagalog)
 ● Municipio de Sakai, Departamento Civil (74-0237)
 Días y Hora : Todos los miércoles (excepto feriados) 1:30-4:30p.m
 Asistencia en : Portugues

市民の善意

次の皆さんから寄付・寄贈がありました。

- 大和ひてさん（山王町）から福祉事業基金へ100、000円
- 伊勢崎佐波医師会病院から福祉事業基金へ14、146円
- 清水玉舟さん（東京都渋谷区）からさかい聖苑へ日本画弁財天1点
- 県自動車販売店協会から福祉事業基金へ100、000円
- 矢内設備工業（有）から市民活動課へ水難事故防止看板10本
- 伊勢崎オートレース場南風俗店組合から交通遺児指定寄付として90、000円
- サンデン物流（株）から福祉事業基金へ4、900円
- 清水保弘さん（大手町）から第一保育所へDVDビデオプレーヤー1台
- 桐生信用金庫から福祉事業基金へ1、000、000円
- ファミリーマート伊勢崎南店から福祉事業基金へ13、847円

- 大木憲三さん（下植木町）から殖蓮第二小学校へ図書購入費として100、000円
- サンデン（株）から福祉事業基金へ241、750円
- 斎藤和多留さん（豊城町）から殖蓮第二小学校へ二宮金次郎像
- 県理容生活衛生同業組合伊勢崎支部伊勢崎理容師会から高齢者および障害者施設へエイカード250枚
- 福祉百人会から緋の郷スポーツ交流館へ卓球台1台、ネット・サポート10組
- 財ベルマーク教育助成財団から養護学校へ32型液晶デジタルテレビ1台、電動コンプレッサー1台、体育館用モップ3本
- 関定明さん（三光町）から市内各中学校へ中国産鍾乳石110点
- 有咲願から福祉事業基金へ15、000円
- 藤生由理子さん（末広町）から各福祉作業所、市役所本庁へ車椅子10台
- 緋の会から福祉事業基金へ9、924円
- 株板垣から図書館へ視覚障害者用資料（CD）
- 連合群馬伊勢崎地域協議会から各福祉作業所、図書館へ車椅子8台

人権を考える ⑩

「伊勢崎市男女共同参画市民意識調査」を実施します

近年、私たちを取り巻く社会環境は、大きく変化し続けています。少子高齢化の進行や平成の市町村合併など大変革の時代を迎え、人々のライフスタイルや価値観も多様化し、従来のものの見方や考え方では対応できなくなってきました。このような変化を乗り越えていくために、女性も男性も、その個性と能力を十分に発揮し、豊かで活力ある社会を築いていくことが求められています。

国では、平成11年に「男女共同参画社会基本法」を施行し、「男女共同参画社会の形成に関する施策を、総合的かつ計画的に推進しています。」

その法律の第9条と第14条に、市は、男女共同参画社会の形成の促進のための施策について、基本的な計画を作るよう努め、実施する責務があることが明記されています。

本市は、本年1月1日に市町村合併しました。これまで、各市町村で、それぞれの現状に合った男女共同参画の推進施策を実施してきましたが、今後は、市民が同じ認識で、その社会の実現を目指すことが重要で、このことから、基本となる市の男女共同参画行動計画は、早く策定する必要があります。

そのため、皆さんのニーズなどを把握するために、男女共同参画に関するアンケートを実施しますので、ご協力をお願いします。

対象者 20歳以上の市民2,000人（無作為抽出）

調査方法 郵送によるアンケート

調査期間 12月中旬予定

回答方法 同封の返信用封筒（切手不要）に調査用紙を封入のうえ、投かんしてください

問い合わせ 人権課（内線2120）

伊勢崎市図書館

としょかんこども会
 期日 12月10日(土)
 時間 午後2時開始
 会場 1階児童室
 内容 ボランティアグループ「だるまちゃん
 がころんだ」による絵本や紙芝居の読
 み聞かせ

クリスマス会
 期日 12月17日(土)
 時間 午後2時開始
 会場 2階集会室
 内容 ボランティアグループ「まつぼく
 り」と子どもボランティア「にこにこ隊」
 による合同発表会。スライドを使ったお
 はなしや「にこにこ隊」手作りの大型紙
 芝居の読み聞かせなど
 おみやげがあります(80人分)

おはなし会
 期日 土・日曜日
 時間 午前11時・午後2時開始
 会場 1階児童室
 内容 子どものボランティアや図書館職員
 による絵本や紙芝居の読み聞かせ

赤堀図書館

「子馬の会」の皆さんによる読み聞かせ
 期日 12月10日(土)
 時間 午後2時開始
 会場 赤堀芸術文化プラザロビー

子ども放送局
 期日 12月10日(土)、24日(土)
 時間 午前11時～11時45分
 12月24日は正午まで
 会場 赤堀芸術文化プラザロビー

今月の休館日

伊勢崎市図書館
 7日・14日・21日・28日・平成18年1月4日の水曜
 日と22日(館内整理日)と23日(祝)と29日(木)
 から平成18年1月3日(火)まで(年末年始)
 赤堀図書館
 5日・12日・19日・26日の月曜日と23日(祝)と
 29日(木)から平成18年1月3日(火)まで(年末年始)

あずま図書館

おはなしタイム
 期日 12月10日(土)
 時間 午後2時30分開始
 会場 おはなしコーナー
 内容 「しろつめ草の会」の皆さんによる
 読み聞かせ
 そのほかクリスマス特別企画としてグ
 リーティングカードを作ります

こどもアニメシアター
 「ファインディング・ニモ」
 期日 12月18日(日)
 時間 午後1時30分開始
 会場 視聴覚室

名作シアター
 「ハリーポッターと秘密の部屋」
 期日 12月25日(日)
 時間 午前9時30分開始
 会場 視聴覚室

境図書館

こども映画会
 「くまのプーさん～みんなのクリスマス～」
 期日 12月24日(土)
 時間 午後2時開始
 会場 講座室
 内容 プーさんと森の仲間たちが贈るクリ
 スマスと新年の心温まる物語

「たんぼぼの会」の皆さんによる読み聞かせ
 期日 12月17日(土)、平成18年1月7
 日(土)
 時間 午後2時30分開始
 会場 絵本コーナー

境・あずま図書館
 5日・12日・19日・26日の月曜日と23日(祝)
 と27日(館内整理日)と29日(木)から平成
 18年1月3日(火)まで(年末年始)
 市民プラザ
 13日・27日の火曜日と29日(木)から平成
 18年1月3日(火)まで(年末年始)

あつまれ 元気キッズ

Issyoni Asobouyo



■児童センター☎23-6463 ■赤堀児童館☎63-1001 ■赤堀南児童館☎62-8723 ■赤堀あそび児童館☎63-1616 ■せく児童館☎61-0600
 ■さぞんが児童館☎62-8880 ■あやめ児童館☎62-9977 ■境児童センター☎70-6100 ■境児童館どんぐり☎70-2415

児童センター

クリスマスケーキを作ろう

期日 12月18日(日)
 時間 午後1時30分開始
 対象 小学生以上
 定員 20人(先着順)
 参加料 250円
 申し込み 12月10日(土)から直接または電話で



しめなわ作り

期日 12月24日(土)
 時間 午後1時30分開始
 対象 小学3年生以上
 定員 20人(先着順)
 参加料 100円
 申し込み 12月10日(土)から直接または電話で



星と音楽のつどい

期日 12月22日(木)
 時間 午後6時30分~7時30分
 対象 誰でも参加できます
 子どもは親子で参加してください
 定員 100人(先着順)
 申し込み 12月10日(土)から直接または電話で



プラネタリウム

今月の投影番組
 テーマ 冬の星座といろいろな星
 投影開始 12月10日(土)から
 投影時間 土・日曜日=午前11時・午後1時30分・3時の3回

境児童館どんぐり

クリスマスツリー作り

期間 12月13日(火)から25日(日)まで
 12月19日(月)・23日(祝)は除きます
 時間 午前10時~午後4時
 対象 誰でも参加できます
 内容 松ぼっくりに綿とモールを飾って作ります
 申し込み 各日とも午前10時から随時

境児童センター

クリスマス飾り作り

期日 12月10日(土)・11日(日)
 時間 午前10時~午後4時
 内容 トイレットペーパーのしんと折り紙でリースを作ります
 対象 誰でも参加できます
 申し込み 各日とも午前10時から随時

さぞんが児童館

ほくもわたしもやってみ隊「しめなわ作り」

期日 12月22日(木)
 時間 午後1時開始
 対象 小学3年生以上(2年生以下は保護者同伴で参加できます)
 定員 20人(先着順)
 参加料 100円
 申し込み 12月5日(月)から参加料を添えて

あやめ児童館

わいわい遊ぼうアイスクリームス

期日 12月17日(土)
 時間 午後1時開始
 対象 小学生
 定員 30人(先着順)
 内容 アイスパフェを作ってクリスマスパーティーをします
 参加料 200円
 申し込み 12月5日(月)から参加料を添えて



せく児童館

クリスマスコンサート

期日 12月17日(土)
 時間 午後1時30分開始
 対象 誰でも参加できます
 内容 勢多東童謡ふるさと館の皆さんによる「ドリーミー・ベル」の演奏
 サンタさんからのプレゼントもあります
 参加料 100円
 申し込み 12月5日(月)から13日(火)までに参加料を添えて直接または電話で

赤堀児童館

あそびの教室

期日 12月21日(水)
 時間 午前10時30分~11時30分
 対象 幼児とその保護者
 内容 クリスマス遊び
 参加料 200円(子ども一人につき)
 申し込み 当日受け付けます

赤堀南児童館

あそびの教室

期日 12月13日(火)
 時間 午前10時30分~11時30分
 対象 幼児とその保護者
 内容 クリスマス飾り作りとクリスマス会
 参加料 200円(子ども一人につき)
 申し込み 当日受け付けます

赤堀あそび児童館

あそびの教室

期日 12月15日(木)
 時間 午前10時30分~11時30分
 対象 幼児とその保護者
 内容 クリスマス会
 参加料 200円(子ども一人につき)
 申し込み 当日受け付けます

12月の各児童館の体験日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

●=児童センター ○=赤堀-赤堀南-赤堀あそび児童館
 ●=せく・さぞんが・あやめ児童館
 ●=境児童センター・境児童館どんぐり



保健

Health Information

■健康管理センター ☎23-6675
■赤堀保健福祉センター ☎20-2210
■あずま保健センター ☎62-9918
■境保健センター ☎74-1363

胃・大腸・前立腺がん 集団検診(未受診者追加実施)

胃・大腸がん検診を受診するときは、郵送された受診券と問診票を必ずお持ちください。前立腺がん検診を希望する人は直接会場へお越しください。

期日・会場

健康管理センター 12月12日(月)・13日(火)

境保健センター 12月14日(水)・15日(木)

あずま保健センター 12月16日(金)

受付時間 午前8時～10時

対象

胃・大腸がん検診 40歳以上の男女

前立腺がん検診 50歳以上

84歳以下の男性

受診料 前立腺がん検診は無料。胃・大腸がん検診は各500円(70歳以上、市民税非課税世帯、生活保護世帯の人は無料です)

問い合わせ 各保健センター

期日 12月22日(木)

受付時間 午前9時～10時

予約がなくても受けられますが、待ち時間短縮のために電話予約をおすすめします

会場 健康管理センター

用意するもの 母子健康手帳・タオル

問い合わせ 健康管理センター

いきいき健康

冬の かせに負けない体づくり

これからの季節、低温・乾燥により、かぜやインフルエンザにかかりやすくなります。免疫力を強化して、かぜやインフルエンザに負けない体をつくりましょう!



みんなでいきいきウォーキング

免疫力を強化するポイント

食事 野菜たっぷり、体ポカポカ。旬の野菜をたっぷり入れたお鍋はいかがですか?

睡眠・休養 早寝・早起き・たっぷり睡眠で疲労をためない

ストレス解消 自分にあった解消法でストレスをためない。適度な運動なら、一石二鳥です

インフルエンザ予防接種 感染、重症化の予防に有効です。65歳以上の方は一部公費負担で受けられますので、接種が済んでいない方は、12月28日(水)までに忘れずにお受けください

運動 適度な運動は、血行をよくします。気の合う仲間とウォーキングはいかがですか?

運動講習会のお知らせ

「正しいウォーキングの仕方」

期日 12月6日(火)・13日(火)

時間 午前10時～11時30分

会場 境体育館

体育館履きを持参してください

定期予防接種の日程表

種類	期日	実施会場	該当地区
ポリオ	12月16日(金)	健康管理センター	旧伊勢崎市
		あずま保健センター	あずま地区
	12月19日(月)	健康管理センター	旧伊勢崎市
		境保健センター	境地区
12月20日(火)	健康管理センター	旧伊勢崎市	
12月21日(水)	赤堀保健福祉センター	赤堀地区	

定期予防接種(ポリオ接種)

日程 左表のとおり

受付時間 午後1時～2時

対象 平成17年4月・5月生まれおよび7歳6か月未満で未接種の乳幼児

接種方法 6週間以上の間隔をあけて、ワクチンを2回飲みます

用意するもの 母子健康手帳・予診票(体温は会場で測ります)

下痢のときは接種を避けてください。投与後数日間は、子どもの尿や便がほかの人に触れないよう注意しましょう

問い合わせ 各保健センター

まらかど 少年剣士にろうぼう

まらかど 写真工房

12

「少年剣士 寒稽古」

撮影者 林直治さん（豊城町）

■応募方法 担当者住所・氏名・電話番号を記入し、サービス料を現金またはアフィリエイトで発行した画像（200万画素以上）はメールでお送りください。

■あて先 〒372-8501 今泉町二丁目410番地 市役所本館5階「まらかど写真工房」係

✉ kouhou@city.isesaki.lg.jp



青春白書 12

編集後記

早いもので一年最後の月、師走がやってきた。そして、本市にとっては合併年の一年が終わろうとしている。昨年の今ごろは、間近に迫った市町村合併の準備に追われていたことをなつかしく思い出す。

今年一年各地区を回って感じたことは、市内どこへ行っても好意的に取材に協力してもらえたことだ。来年もよりいっそう皆さんの協力を得ながら、皆さんに親しまれ喜ばれる広報を作っていきたいと思う。（ひ）



納得の走り（殖蓮小学校）

第34回群馬県小学校陸上教室記録会男子4×100mリレーで堂々の第2位に輝いたメンバーの4人です。53秒10というタイムは殖蓮小学校の校内新記録であり、1位のチームとはわずか100分の5秒差でした。周囲の「もう少しだったね」との声に反し、彼らは納得の走りができたと満足そう。聞けば、予選を兼ねた市記録会のときと比べ、1秒77もタイムを縮めたそうです。

「がんばろうという気持ちが強かったので、きつい練習にも耐えられたのだと思います。指導をしてくれた先生にも感謝しています」と話す彼らの表情は輝いていました。